

東部地域コンテンツ造成支援事業実施業務に係る公募型プロポーザル 審査結果

令和8年6月26日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点の合計が得点率70%を超えた1者が最適提案者として選定されたことから、当該事業者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

企画提案者（1者）

・株式会社北海道宝島旅行社

受託候補者

北海道札幌市中央区南2条東2丁目8-1大都ビル9階

株式会社北海道宝島旅行社

代表取締役社長 鈴木 宏一郎

評価項目および判断基準	配点	株式会社北海道宝島旅行社
事業者に関する項目		
インバウンド向けコンテンツ造成や地域調整の豊富な実績があるか。	30	30
業務を円滑に進めるための適切な人員配置がなされているか。	30	22
企画提案に関する項目		
東部地域の資源と実情を十分に理解し、課題が分析されているか。	45	42
地域事業者と円滑に連携し、合意形成するための具体的なプロセスが示されているか。	45	36
ターゲットのニーズに合致した具体的なコンテンツの切り口が提案されているか。	45	39
モニターツアーの結果を客観的に分析し、商品に高めるための手法が具体的に示されているか。	30	22
委託終了後、地域事業者が主体となって運営・販売を継続するための仕組みが現実的かつ具体的に示されているか。	30	22
本業務を確実かつ円滑に実施するためのスケジュールが適切に示されているか。	30	26
提案価格に関する項目		
提案内容が、適切に計上されているか。	15	14
合計	300	253

審査委員会委員

久保 雅嗣（北海道渡島総合振興局 産業振興部商工労働観光課 課長）

奥平 理（国立大学法人 北海道教育大学函館校 准教授）

佐藤 安浩（函館市縄文遺跡群保存活用協議会 委員）